

# 文化分野における日本の対ASEAN協力

## 文化のWA(和・環・輪)プロジェクト ～知り合うアジア～

2013年12月の日・ASEAN特別首脳会議で安倍総理より表明。外務省・国際交流基金事業。

ASEAN諸国を主対象とするアジアと日本との文化交流を抜本的に強化するため、「芸術文化の双方向の交流」、「日本語教育支援」を核とする総額300億円程度の事業を、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年までの期間に集中的に実施。

### ●国際交流基金にアジアセンターを創設

### ●芸術・文化の双方向交流事業として以下を実施

- ・芸術家・文化人等1000人以上にフェローシップ等を提供し、ネットワークを強化
- ・演劇、舞踊、美術、映像等の国を越えた共同制作事業を実施
- ・文化協力事業を通じ、各国の芸術、文化の担い手育成に協力
- ・各国市民の相互理解促進のための交流の場を各国に設ける

## 文部科学省(文化庁)の事業

### 1. 文化のWAプロジェクトとの連携事業

#### (1) 日ASEANの相互交流を強化

#### ●ASEAN+3諸国における世界文化遺産や無形文化遺産の国際フォーラムを開催

#### ●ASEANに重点をおいた文化交流使の派遣

#### ●アジア諸国の美術館・博物館との学芸員交流の促進

#### (2) 日本文化の強みを発信するとともに人材育成を支援

#### ●ポップカルチャー分野における専門人材の派遣

- －日本が強みを持つマンガ、アニメ等の分野の専門人材をASEAN諸国の教育機関等に派遣。現地での講義のほか訪日研修等を実施。

### 2. 文化振興にとっての不可欠の基盤整備を支援

#### ●著作権制度の整備に対する支援強化

- －ASEAN知的財産権行動計画をふまえ、ASEAN諸国が実施する著作権制度改善に資するセミナー・ワークショップの開催。普及啓発等を支援。

### 3. 留学生交流の促進

- －ASEAN諸国等を重点地域の一つとし、2020年までに留学生交流を倍増(受入れ30万人、派遣12万人)。